

第 33 回榎野川河口域・干潟自然再生協議会会議次第

日時：2023 年 3 月 18 日(土) 9:00～12:00

場所：山口大学工学部 常盤キャンパス D 棟 D11 教室
(宇部市常盤台 2 丁目 16-1)

※オンラインとのハイブリッド開催

I 開会

II 議事

- 1 第 10 期委員及び役員の紹介（報告） 9:05～ 9:10
- 2 コロナ禍での自然再生協議会の活動概要の報告（事務局） 9:10～ 9:20
- 3 ふしの干潟いきもの募金の支援対象活動の報告 9:20～10:25

演題	講演者
環境 DNA および UAV によるカブトガニの産卵状況およびカブトガニ幼生の生息数調査方法の検討	山口大学大学院 創成科学研究科 教授 山本 浩一
干潟に生息する肉食性巻貝と二枚貝の捕食-被食関係の解明 -榎野川河口干潟における貝類の生産構造-	水産研究・教育機構 水産大学校 講師 南條 楠土
干潟域を生活史で利用する魚類の生態と成育場の生息環境に関する研究 Part1 「山口湾干潟のクロダイ <i>Acanthopagrus schlegelii</i> の食性に変化はあったか? -アサリが多獲された 1970 年代と獲れなくなった現在との比較」	水産研究・教育機構 水産技術研究所 沿岸生態システム部 (廿日市) ○重田 利拓、辻野 睦
干潟域を生活史で利用する魚類の生態と成育場の生息環境に関する研究 Part2 「山口湾干潟のアサリ漁場における被覆網の効果 (3 年間) 底質、アサリおよびベントスへの影響」	水産研究・教育機構 水産技術研究所 沿岸生態システム部 (廿日市) ○辻野 睦、重田 利拓
南潟のアサリ等定点モニタリング結果及びアサリ保護・育成手法の効率化に係る検討について	環境保健センター 環境科学部 専門研究員 元永 直耕

- 4 ブルーカーボンWGの活動報告 10:25～10:40

- 5 2023 年度の活動について 10:40～10:45
 - (1) 年間活動計画について
 - (2) 榎野川河口干潟再生活動について

～休憩、会場準備～

- III 榎野川河口域・干潟自然再生協議会 浮田顧問 記念講演 11:00～11:55
榎野川河口域・干潟自然再生協議会への関わりと 今 考えていること
(御講演 45 分、質疑 10 分)

IV その他

V 閉会